

竹の子だより

第96号 平成26年4月26日(土)発行

発行責任者 坂井 正志

編集 明星会広報委員会

発行 社会福祉法人 明星会

〒250-0052 神奈川県小田原市府川 752-5

TEL 0465-32-7740 E-mail info@takenokogakuen.jp

FAX 0465-32-7741 HP <http://www.kanagawa-id.org/takenoko/>

事業 竹の子学園・竹の子ケアセンター・パン工房ハッピー・竹の子ホーム・相談支援センターエール

※ 利用者の個人名・写真の掲載についてはご本人とご家族の了承を得ておこなっています。



QRコード



新年度スタート
～竹という文字を作りました～

新年度のあいさつ



理事長
安藤 進

社会福祉法人の在り方検討会において福祉法人は、制度に基づく社会福祉事業にとどまらず、生活困窮者等の支援や地域にあるさまざまな福祉課題に積極的に取り組むとともに法人のホームページ、広報誌等の媒体を通じて、積極的な情報公開を行い、透明性の高い法人経営が必要であると提言しています。

当法人も地域福祉ニーズに対する支援の充実を図るとともに財務諸表・法人理念・事業内容等の情報開示を明確に行い、地域の皆様の支持を得てまいります。

このため、法人理念を見直し、全職員及び法人関係者に周知して取り組んでまいります。

平成二十六年法人理念

- 一「私達は、利用されるすべての方が安心して、信頼していただけの支援を行います」
- 二「私達は、地域の一員として地域の福祉の向上に貢献します」
- 三「私達は、チームワークを重視して健全で活力ある行動をし、福祉のプロとしての自己研鑽に努めます」

理念に基づき、地域の皆様方と障害者支援の輪を広げて障害者が一人でも多く地域で自立した生活ができるよう努めてまいります。



事務長
磯崎 敦子

社会福祉法人明星会は、平成六年の竹の子学園の開所以来、満二十年を迎えることができました。これらもひとえに、皆様のご支援、ご協力によつてできておりますことと、心から感謝をしております。

昨年度からはじめました第一期三年計画は順調に進行しております。



管理者
露木 ひとし

相談支援センターエールでは、従来からの「特定相談支援・障害時相談支援」（サービス利用計画等の作成）「一般相談支援」（地域移行・地域定着）に加え、この四月より「県西障害保健福祉圏域相談支援等ネットワーク形成事業」を受託します。

受託内容は、県西保健福祉圏域内（二市六町）に「神奈川県県西保健

また今年度は明星会としても「改革の年」として位置づけ、二十年の歴史を継承しつつ、改革を進めてまいります。

今年も明星会をご利用される皆様及び全ての職員の自己実現のお役に立てるよう、私自身、邁進・研鑽して参ります。



福祉圏域地域生活ナビゲーションセンター」を設置し、圏域自立支援協議会の運営、相談支援ネットワーク形成支援、研修の開催等の業務を行ないます。新たな業務に不安と緊張はありますが、日本橋から京都を目指して歩いた旧東海道ウォーキングの経験から、自分の足で歩んだ道のりをいかし、一步一步確実に業務をこなしていきたいと思えます。



平成二十六年三月 理事会報告

〔平成二十五年度 第二回評議員会及び第四回理事会〕が、平成二十六年三月二十五日開催されました。午後一時三十分より評議員会において以下の議題について審議しました。

議 題

議題第一号

「ハッピーキッチン土地建物」購入による平成二十五年度補正予算について
パン工房ハッピーで利用している「ハッピーキッチン」の土地建物を平成二十五年七月十九日に二千百万円で購入しました。土地の価格を二千万円、建物価格を百万とし、法人本部において計上することに伴い、本部の平成二十五年度予算について補正を行います。

議題第二号

「ハッピーキッチン土地建物」の基本財産計上による定款変更について
前号議題の土地建物を定款の基本財産に加えます。

議題第三号

- 第1期3カ年計画について
- ① 障害福祉サービス事業の増設
 - ② グループホームの増設
 - ③ 児童を対象とした放課後等デイサービス事業の新設
 - ④ 職員研修制度の確立・人材育成

議題第四号

平成二十六年度、事業計画について

- ① 法人全体の組織改革

② パン工房ハッピーにおいて新たに「就労移行支援事業」をはじめ

③ 新たなグループホームを平成二十七年四月の開所に向け準備する

④ 「県西障害保健福祉圏域相談支援等ネットワーク形成事業」を相談支援センターエールにて受託する

⑤ 竹の子学園の建物修繕計画を立てる

⑥ 職員対象の研究会を発足する

⑦ キャリアパス・人材育成システムの再構築

議題第五号

平成二十五年度予算について

事業計画に基づき、予算編成をしました。

議題第六号

諸規定の変更について

規定を変更する内容は以下のとおりです

1 組織変更による役職名の変更

2 就労移行支援事業の新設

3 共同生活介護・共同生活援助の一元化

4 障害程度区分 ↓ 障害支援区分

引き続き午後三時三十分より、理事会が開催されました。

評議員会では出されました意見を踏まえ、すべての議案について、承認されました。

明星会 役員

理事	安藤 進
理事	勝又 完二
理事	和田 信男
理事	佐々木幸時
理事	坂井 正志
理事	小林 俊夫
監事	真壁 一良
監事	真田 英孝

評議員	安藤 進
評議員	勝又 完二
評議員	和田 信男
評議員	佐々木幸時
評議員	坂井 正志
評議員	村野 慶
評議員	中野 五雄
評議員	石塚 達義
評議員	小澤 治枝
評議員	北邨 賢雄
評議員	小林 俊夫
評議員	松岡 実
評議員	石田 久良

明星会 平成二十六年新体制

社会福祉法人明星会本部

〔理事長〕 安藤 進

〔総合施設長〕 坂井 正志

〔事務長〕 磯崎 敦子

障害者支援施設 竹の子学園

〔生活介護・施設入所支援〕

〔施設長（管理者）〕 坂井 正志

〔サービス管理責任者〕 佐藤 良美

竹の子ケアセンター【生活介護・自立訓練】

〔管理者〕 坂井 正志

〔サービス管理責任者〕 細野真理子

パン工房ハッピー【就労継続支援B型・就労移行支援】

〔管理者〕 坂井 正志

〔サービス管理責任者〕 安藤 智美

竹の子ホーム【共同生活援助】

〔管理者〕 坂井 正志

〔サービス管理責任者〕 佐藤 光夫

〔サービス管理責任者〕 清田 聡

相談支援センターエール

〔管理者〕 露木 とし

ハッピーワンステップ

〔責任者〕 佐藤 光夫

苦情解決

〔苦情解決責任者〕 坂井 正志

〔苦情受付担当者〕 各事業所サービス管理責任者

（相談支援事業所は管理者）



私の目標はみんなを
笑顔にすること!
もっといろんなところに
遊びにいきたい!!



竹の子学園

自分にしかできない仕事を任せてもらっ
ているので
頑張りたいです。自分も体調を
壊しやすいので、健康に気を付けなが
ら頑張ります。

受注班のプレートを磨く作業を行なっています。日頃から
体調を崩しやすいので、体調管理に気を付けながら仕事
に出席できるよう、頑張りたいです。他の仕事もできるよ
うになりたいので頑張ります。



去年はお祭りや水族館に
行きました。今年も色々
なところへ行って、楽しい
思い出をいっぱい増やした
いです。



紹介



細かい作業で大変だけど
頑張っています!



竹の子ケアセンター

竹の子ケアセンターは、ドアツードアの送迎サービスや日中活動の作
業・散歩・個々に合わせた余暇を提供し、クラブ活動や盛り沢山のレ
クを企画しています。仲間との交流で笑顔がいっぱい。これからは、
地域への貢献を目指していきます。



レクリエーションがたくさん
あったの嬉しいよ!



カラオケ



バーベキュー



ピクニック

毎日たのしく仲間と
過ごしています!



クリスマス会



パン工房ハッピー

パン工房ハッピーは地域の方々に支えられ、塚原に移転してから早3年が経ちます。パンの製造や外部・イベント販売などを通じ、地域の方々からいただく「おいしかった!」という言葉には利用者・職員ともに励みや誇りになっています。お近くに来られた時は、是非お気軽にお寄り下さい。「いらっしゃいませ!」の元気な一同の声で出迎えさせていただきます。(美濃島)



今年度もおいしい食パンが作れるようにモルダーを頑張ります! みなさん是非食べてみて下さい。



今年度就労移行へ移ります。不安なこともたくさんあるけど就職に向けてまずは時間を守って最後まで責任を持てるよう頑張っていきたいです。パンの仕事は袋入れや成形など色々な事に挑戦していきたいです。

平成26年度

事業所



竹の子ホーム

会社に勤め、コンテナを作る作業をしています。休みは、小田原にお出掛けしたり、永耕園に行っています。一人で映画も見に行きます。毎日がとても楽しいです。支援課の職員と、遠くにお出掛けしたいです。

私はケアセンターで作業をしています。作業ではボールペンの検品をしています。目がかったるいけど、がんばっています。お休みは、テレビやビデオを観ています。キーボードを弾くのが好きです。ピアゴにお昼ご飯を買いに行ったりもしています。

僕は、ボヌールの2階に住んでいます。自分の部屋にトイレやお風呂、キッチンが付いています。なかでも僕が「いいなあ」と思っているのは、自分の入りたいときにお風呂に入れることです。今年の抱負は、マラソンをやっているんで、マラソンの全国大会の予選に出場し、全国大会で活躍することです。





利用者さんと信頼関係を築くために努力します。チームプレイを大切に、笑顔をお忘れなくします。(林美貴)



仕事を覚え、利用者さんと気持ちの共有が出来るように励みます。(森田)



一日でも早く仕事に慣れ、利用者さんに信頼される職員になりたいです。(天野)



竹の子学園で生活している皆さんと良い関係が作れるように頑張ります。(芳川)



笑顔いっぱいの支援員でありたいです。(杉山)

新人職員紹介 ～1年目の抱負～

その他、3・4寮に稲葉直樹さんが新しく入りました。

【退職者紹介】

非常勤職員の和田繁雄さんが退職されます。お疲れさまでした。

第七回ちいき・ふくし博

第七回ちいき・ふくし博のデザイン画コンクールにて、ポスター部門で竹の子ホームの二名の利用者さんが受賞され大変盛り上がりしました。

農業班表彰



県立諏訪の原公園にて清掃ボランティアを行なっている農業班がこの度、県のボランティア活動の表彰を受け、式典並びに、表彰状と花束をいただきました。



表彰を受けたことで利用者さんの励みにもなり今後も頑張りたいと思います。この度はありがとうございました。

編集後記

すっかり春らしい暖かい季節となりました。花粉や病に悩まされた日々を乗り越え、清々しい気持ちで新年度を迎えています。平成二十六年度竹の子だより一号目の表紙は「竹」という字を皆で一丸となり表現してみました。今後も協力して楽しい明星会を築いていきます。

皆様にも楽しく読んでいただけるように工夫を施していきますので、今年もご愛読よろしく願います。

(石井千尋)

テーマ おすすめの逸品

竹の子日和



絵：H・MiSumi
作：R・Satou

